アヌーク・エーメ

Anouk Aimee

生年月日 1932/04/27
出身地 フランス／パリ
関連人物 アルバート・フィニー（元夫）
ピエール・バルー（元夫）

【バイオグラフィ】
■両親共に俳優の家に生れる。１４歳の頃からダンスを習い、ルネ・シモンの演劇講座に通うなどする。そこでアンリ・カレフ監督に見出され、４６年の「密会」で映画デビュー。その後彼女と仕事をした脚本家のジャック・プレヴェール（但しその作品は制作中止になった）が彼女のために現代版“ロミオとジュリエット”、４９年の「火の接吻」を書き上げ、主演したアヌークはその美しさから注目を受けることになる。以降、５８年の「モンパルナスの灯」を経て「甘い生活」、「８1/2」とフェリーニの下、マストロヤンニと共演。そして６６年、日本でも大ヒットした「男と女」に出演。アカデミー主演賞にノミネートされ、その人気を決定的なものにする。７０年の結婚を期に一線は退くが、７６年の「愛よもう一度」で復帰。８０年には「SALTO NEL VUOTO(A LEAP INTO THE VOID)」でカンヌの主演賞を受賞。９４年の「プレタポルテ」では今だ衰えぬ美しさを披露してくれた。結婚は「男と女」の共演者、ピエール・バルーやアルバート・フィリーなどと計５回。

【フィルモグラフィ】

男と女　人生最良の日々（2019）	出演 :アンヌ
マルチェロ・マストロヤンニ　甘い追憶（2006）	出演
フレンチなしあわせのみつけ方（2004）	出演 :ヴァンサンの母親
カンヌ　愛と欲望の都（2002）	出演 :ミリー・マルカン
キング・オブ・キングス（2002）	出演
ポール・グリモー短編傑作集（1998）	声の出演
ＧＯ！ＧＯ！Ｌ.Ａ.（1998）	出演
男と女、嘘つきな関係（1996）	出演
世界で一番好きな人（1995）	出演
百一夜（1994）	出演
プレタポルテ（1994）	出演
メランコリー（1993）	出演
小悪魔とキッス（1993）	出演
黄土の英雄／軍医ベシューンの生涯（1990）	出演
男と女 II（1986）	出演
ある愚か者の悲劇（1981）	出演
愛よもう一度（1976）	出演
アレキサンドリア物語（1969）	出演
約束（1969）	出演
イヴ・モンタンの深夜列車（1967）	出演
男と女（1966）	出演 :アンヌ
８ 1/2（1963）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

太陽は傷だらけ（1963）	出演
地上最笑の作戦（1962）	出演
ローラ（1961）	出演
ソドムとゴモラ（1961）	出演
甘い生活（1959）	出演 :マダレーナ
今晩おひま？（1959）	出演
旅（1958）	出演
モンパルナスの灯（1958）	出演 :ジャンヌ・エビュテルヌ
奥様ご用心（1957）	出演
汽車を見送る男（1953）	出演
恋ざんげ（1952）	出演
やぶにらみの暴君（1952）	声の出演
黄金の龍（1949）	出演 :アンナ
火の接吻（1949）	出演 :ジョルジア
密会（1946）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.